





その日、12人の未成年たちが、安楽死を求める廃病院の密室に集まつた。「みんなで死ねば、怖くないから」ところが、彼らはそこで13人目のまだ生き残ったか死体に遭遇。突然の出来事にはばまれる彼らの安楽死。あちこちに残る不自然な犯行の痕跡、次々起こる奇妙な出来事。彼らだけしか知らない計画のはず。  
まさかこの12人の中に殺人鬼が……?  
死体の謎と犯人をめぐり、疑心暗鬼の中

ウソとダマしあいが交錯し、12人の死にたい理由が生々しくえぐられていく。

**全員、ヤバい。気が抜けない。**

いつ誰が殺人鬼に変身するのか!?パニックは最高潮に。彼らは安心して“死ねるのか”怯えながら“殺されるのか”

監督 堤幸彦(「SPEC」「イニシエーション・ラブ」)が仕掛ける、出口無しのノンストップ未体験・密室サスペンスゲームの幕が上がる。